

川崎の子どもが学習を進めていく上での視点

1	国語	<p>○言葉について関心を持ち、日常生活に必要な国語について、その特質を理解することや適切に使えるようになることに適した内容、構成等であること。</p> <p>○言語活動を通して、人との関わりの中で、生きてはたらく言葉の力を身に付け、思考力や想像力、表現力等を養うことができる内容、構成等であること。</p> <p>○言葉のよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語の大切さを自覚して能力の向上を図る態度や、国語を用いて自己の考えを形成したり人と関わったりする意欲を養うことに適した内容、構成等であること。</p>
2	書写	<p>○文字や書写について関心を持ち、知識や技能を身に付けることや、各教科等の学習や日常生活で適切に活用できるようになることに適した内容、構成等であること。</p> <p>○文字を書くことや書写の大切さを認識し、技能の向上を図る態度や、思いを適切に表現したり他者と伝え合ったりしようとする態度を養うのに適した内容、構成等であること。</p>
3	社会	<p>○社会的事象について関心を持ち、社会生活について理解することや、調べまとめる技能を習得することに適した内容、構成等であること。</p> <p>○問題解決的な学習を通して、多様性を認め、社会的事象の特色等を多面的・多角的に考え、選択・判断したり、多様に表現したりすることができる内容、構成等であること。</p> <p>○地域社会に対する誇りと愛情、社会の一員としての自覚、共に生きる社会を考え主体的に社会参画しようとする態度を養うことに適した内容、構成等であること。</p>
4	地図	<p>○社会的事象について関心を持ち、社会生活について理解することや、調べまとめる技能を習得することに適した内容、構成等であること。</p> <p>○問題解決的な学習を進める上で、地図や統計、各種の資料等について工夫している内容、構成等であること。</p> <p>○地域の多様性を学ぶために、社会科の学習との関連や地図に慣れ親しむための手立てを工夫している内容、構成等であること。</p>
5	算数	<p>○基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図るために、個に応じた指導や繰り返し学習ができる内容、構成等であること。</p> <p>○思考力、判断力、表現力等を高めるために問題解決的な学習や自らの考え方を伝え合う学習ができる内容、構成等であること。</p> <p>○算数の学習に目的意識をもって主体的に取り組み、算数の楽しさや数理的な処理のよさに気付くことができる内容、構成等であること。</p> <p>○数学的な活動の楽しさやよさに気づき、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養い、それを育てることのできる内容、構成等であること。</p>
6	理科	<p>○自然の事物・現象についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにすることに適した内容、構成等であること。</p> <p>○問題解決の過程を通して、問題解決の力を養い、問題を科学的に解決するために必要な資質・能力が身に付くのに適した内容、構成等であること。</p> <p>○飼育や栽培などの体験活動などを通して自然に親むことや、自ら見いだした問題を見通しをもって解決する観察、実験などの活動を通して、自然を愛する心情や主体的に問題解決しようとする態度を養うことに適した内容、構成等であること。</p>
7	生活	<p>○具体的な活動や体験の過程において、生活上必要な習慣や技能を身に付けることに適した内容、構成等であること。</p> <p>○自分自身や自分の生活について考え、表現し、気付きの質を高めるような内容、構成等であること。</p> <p>○多様な他者と協働し、自立し生活を豊かにしていくための態度を養うことに適した内容、構成等であること。</p>
8	音楽	<p>○音楽のよさや楽しさを感じて学習に取り組むことができ、感性を働かせ、音楽を愛好する心情を育てることができる内容、構成等であること。</p> <p>○知覚・感受、表現の工夫(表現領域)、鑑賞(鑑賞領域)をする一連のプロセスを大切にされた内容、構成等であること。</p> <p>○曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解し、表したい音楽表現をするために必要な技能を身に付けるために適した内容、構成等であること。</p>
9	図画工作	<p>○造形的な視点について理解するとともに、材料や用具と関わりながら創造的に工夫して表すことができる内容、構成等であること。</p> <p>○自分のイメージをもちながら発想や構想をしたり、自分の見方や感じ方を広げることができる内容、構成等であること。</p> <p>○作りだす喜びを味わい、自分にとっての意味や価値を見出すことができる内容、構成等であること。</p>
10	家庭	<p>○問題解決的な学習を中心に、実践的・体験的な活動を通して、日常生活に必要な基礎的な知識および技能を身に付ける内容、構成等であること。</p> <p>○自分の生活を振り返り、家族の一員として、主体的に自分の生活をよりよく工夫しようとする実践的な態度を養うことのできる内容、構成等であること。</p> <p>○小中高の学習の系統性が明確であり、学校段階に応じた地域や家庭と連携した学習を行うのに適した内容、構成等であること。</p>
11	保健	<p>○身近な生活における健康・安全について理解するとともに、自己の課題を見つけ、その解決に向けて思考し判断するとともに他者に伝える力を養うことができる内容、構成等であること。</p> <p>○自己の健康の保持増進や回復等のために主体的、協働的に活動する等の力を育成する内容、構成等であること。</p> <p>○健康で安全な生活を営む実践力を身に付けることができる内容、構成等であること。</p>
12	英語	<p>○聞くこと、話すこと、読むこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能を養うことのできる内容、構成等になっていること。</p> <p>○言語活動を通して、積極的に英語によるコミュニケーションを図ろうとする態度を育成できる内容、構成等であること。</p> <p>○多文化共生の視点を養い、外国語の背景にある文化に対する理解を深められる内容、構成等であること。</p>
13	道徳	<p>○「考える道徳」(主体的な学び)を実現するために、問題意識をもって考えを深めていくことに適した内容、構成等であること。</p> <p>○「議論する道徳」(対話的な学び)を実現するために、他者と協働しながら多面的・多角的に考えることに適した内容、構成等であること。</p> <p>○自己の生き方についての考えを深める学習(深い学び)をするために、自らを振り返って成長を実感したり、これから課題や目標を見つけたりすることに適した内容、構成等であること。</p>